

市民と共有した  
まちづくりの  
推進を



安東伸昭

地域

問 地域相談体制として地域担当職員制度の導入を。

答 住民自治協議会の取り組みを拡大していくには、地域担当職員制度が必要となる。仕組みづくりが重要となり検討する。

くらし

問 電力自由化に向けての被害未然防止対策こそ行政の役割では。消費生活センターの拡充を。

答 相談件数が増加すると考えられる。資質向上を図り、市民に役立つセンターとなるよう努力する。

政治姿勢

問 宮地市長の具体的な「津山市の誇り」とは。

答 津山城跡、城東・城西地区、箕作阮甫などの洋学者、自然のふしぎ館、自然資源などの誇りを市民の皆さんと共有し、全国に誇れるまちを創る。



【その他の質問項目】

◆地産地消推進条例について

つやま和牛、  
農協、全農との  
関わりは



森岡和雄

産業

問 つやま和牛と農協、全農との関わりは。連携はどのようになっていくのか。

答 津山農業協同組合には「つやま和牛創出基金」の管理、つやま和牛への給餌が要件となっている。「津山産小麦」のフスマの供給にも協力いただいている。またJAは優良な仔牛の生産に取り組んでおられ、素牛としての連携についても研究する。



つやま和牛

【その他の質問項目】

◆「つやま和牛振興協議会」のメンバーである全農岡山、美作県民局、岡山県畜産研究所、津山家畜保健衛生所などと連携し、巡回肥育指導や営農指導を行う

◆防災について  
◆県道を含めた県事業への事業要望、事業調整について支所本所の役割は

合併時の約束の  
西上山形線の残り  
なぜしないのか



市議会  
松本義隆

総合計画

問 西上山形線の道路改良工事は第5次総合計画に盛り込まれたのか。

答 前期4年間の計画には上げていない。

問 半分できているのに合併時の約束を守らないのか。

答 新市建設計画は必ずしも守ると約束したものではない。

問 今後、この路線はどうするのか。

答 単市で待避所などで対応する。

問 市長は6年前に前任者を反面教師として頑張ると言ったか。

答 言った。

問 途中の工事を止めるのは反面教師ではなく、手本教師ではないか。

答 6年前の事を今更言われても心外だ。



西上山形線

【その他の質問項目】

◆国際ホテルの建設について